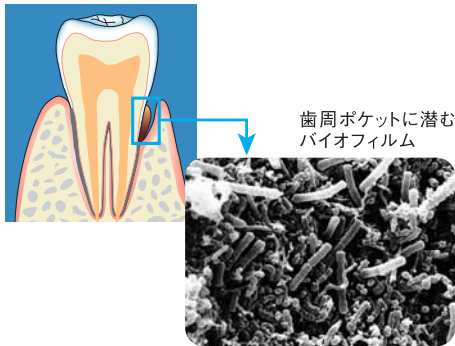


ブラッシング + 乳酸菌 T12711

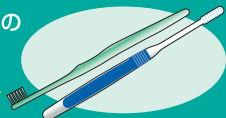
で、
一歩進んだオーラルケア。

歯周病は、バイオフィルム中の細菌が原因で起こる感染症です。バイオフィルムを取り除くには、ブラッシングなどの「機械的コントロール」が有効ですが、これに乳酸菌 T12711 による「生物学的コントロール」を加えた新しいオーラルケアを提案します。



バイオフィルムコントロール

ブラッシングなどの
**機械的
コントロール**



乳酸菌 T12711 による
生物学的コントロール



歯周病予防のために
定期健診を受けましょう。
詳しくは歯科医院へ
お問い合わせください。

ライオン歯科材株式会社

お口で働く乳酸菌

**乳酸菌
T12711**

ティー・アイ・2711

T12711 は

プロバイオティクスの中で

プラーク中のジンジバリス菌に働く
(歯周病の原因菌)

口中の健康に役立つ乳酸菌です。

LION

乳酸菌TI2711は、 ティール・アイ・2711

プロバイオティクスの 発想から選ばれた お口の健康に役立つ 生きた乳酸菌です。

乳酸菌TI2711

ティール・アイ・2711

Q & A

Q

プロバイオティクスって、何ですか？

A

プロバイオティクスは、抗生物質（アンチバイオティクス）に対比する言葉。抗生物質のように有害な菌と同時に有益な菌まで殺すのではなく、元々体内にいる有益な菌を増やして体の健康を守ろうというものです。TI2711は、このプロバイオティクスの発想から選ばれた、お口の中に生息する乳酸菌。善玉菌と悪玉菌のバランスを整えるのを助けます。

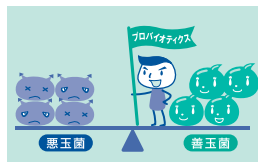
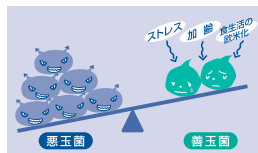
●健康な時、細菌は一定のバランスが取れた細菌叢（細菌のかたまり）を構成。



●そのバランスが崩れると、病原菌等の悪玉菌が増え、善玉菌が減る。



●プロバイオティクスは善玉菌を積極的に増やしてやることで善玉菌と悪玉菌のバランスを整え、元の正常な細菌叢に戻す働きをする。



Q

乳酸菌TI2711はどうやって摂取すればいいのでしょうか？

A

乳酸菌TI2711含有の食品を食べることで摂取できます。口中の菌の働きが活発になる食後などに召し上がると良いでしょう。

Q

ヨーグルトに含まれている乳酸菌とは違うのですか？

A

乳酸菌TI2711は元々お口の中に生息し、ジンジバリス菌（歯周病原因菌）に働き、細菌バランスを整えるのを助けます。ヨーグルトに含まれている乳酸菌は、そのほとんどが腸内で働くものですので、ヨーグルトをたくさん食べてもお口の中の効果はTI2711ほどには期待できません。

Q

歯周病のため、ニオイが気になるのですが…

A

歯周病原因菌であるジンジバリス菌は、大変強いニオイを発生します。歯肉に炎症を起こすときにタンパク質を分解し、「メチルメルカプタン」などの臭気物質を生み出すのです。乳酸菌TI2711は継続的に摂取することで、プラーク中のジンジバリス菌（歯周病原因菌）に働き、息をさわやかにします。